

施術継続理由・状態記入書  
(1年以上・月16回以上)

記入例

【はり・きゅう用】

(2019年7月分)

患者	保険証	記号 99 番号 9999
	氏名	健保太郎
	生年月日	昭・平・令 43年10月16日
傷病名	1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他( )	
施術の種類	1. はり 2. きゅう 3. はり・きゅう併用	
初療年月日	平・令 30年6月2日	
施術回数	月 17 回 (当該月の施術回数を記載)	

患者の状態の評価		評価日	令和	年	月	日
痛みの強さ	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10					
	NRS(Numerical Rating Scale: ニュ-メリカル レ-ティング スケ-ル)による評価 (注)全く痛みがない状態を「0」、自分が考え想像しうる最悪の痛みを「10」として、 今感じている痛みの点数を患者に聞き、該当の点数に印をつけること。					
前月の評価の有無	1. 有り 2. 無し					
前月の状態からの改善や変化(前月の評価の有無が「有り」の場合に記入)						
1. 悪化 2. 維持 3. 改善小 4. 改善中 5. 改善大						

(症状、経過及び初療の日から1年以上経過して、月16回以上の施術が必要な理由)

太枠内は、はり師・きゅう師に記入をお願いして下さい。

上記のとおりであります。

令和 年 月 日

はり師・きゅう師 氏名